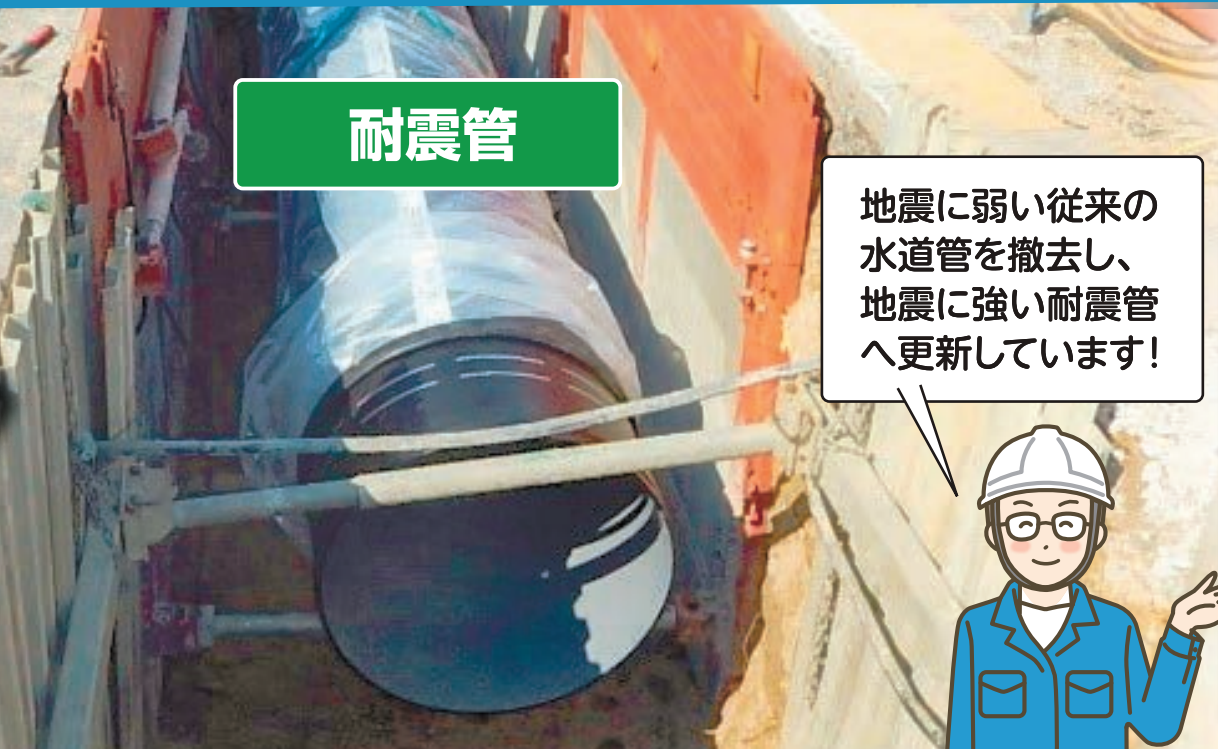


災害に強い水道施設の整備を進めています



従来の水道管

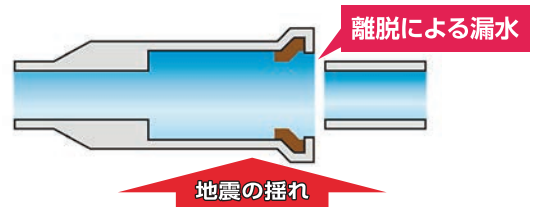


耐震管

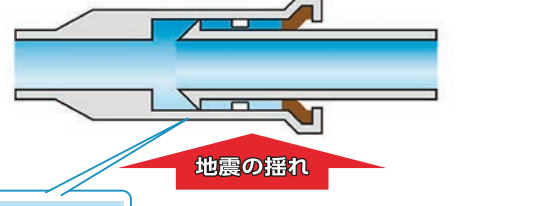
地震に弱い従来の水道管を撤去し、地震に強い耐震管へ更新しています！



従来の水道管 離脱防止機能なし



耐震管 離脱防止機能あり



浄水場や水道管など、水道施設の「耐震化」「老朽化対策」に力を入れています！

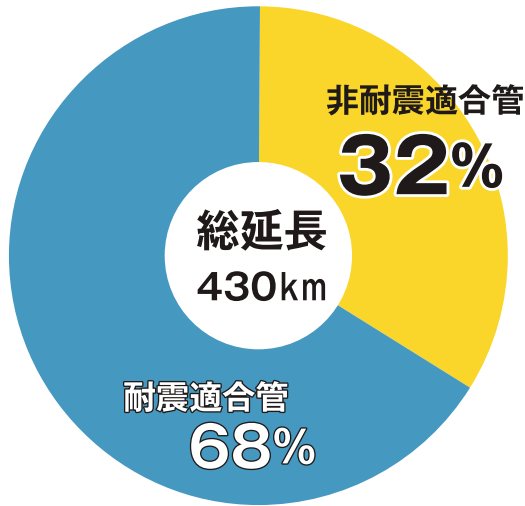
南海トラフ地震に備え、 強靱な水道施設をめざす

令和6年1月1日に発生した能登半島地震では、飲料水や生活用水が長期間にわたり断水し、住民の生活に大きな影響を与えました。これに伴い、水道水や水道施設の重要性が再認識されています。三重県企業庁では、南海トラフ地震に備え、強靱な水道施設の整備を進めています。

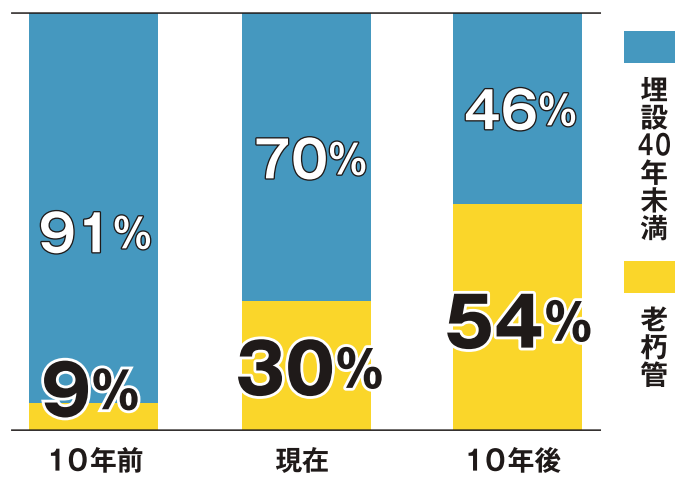
地震に弱い水道管がまだ32%あり、今後、老朽化の進行も見込まれるため、引き続き「耐震化」や「老朽化対策」の取り組みが必要です。



耐震適合管の割合 (令和6年3月末時点)



老朽管（埋設40年以上）の割合 (令和6年3月末時点)



直径25cmの水道管を1km耐震化するには、約1億4千万円もの費用がかかります。
※更新箇所状況により変動します。



災害に備える取り組み

水道施設の耐震化、風水害対策、応急復旧用資機材の確保に取り組んでいます。さらに、災害発生時に迅速に対応できるよう、応援協定を締結し市町や民間事業者と連携した実践的な訓練を行っています。



調整池（水を貯めるタンク）の耐震補強



大規模災害への対応訓練

被災地での支援活動

能登半島地震では、甚大な被害を受けて、長期の断水を余儀なくされた被災地を支援するため、給水車と職員を派遣し、生活に必要な飲料水の応急給水活動を実施しました。



七尾市での応急給水活動

安全で安心な水道水の安定的な供給は、皆さんからの水道料金によって支えられています。

水で暮らしを支える 三重県企業庁

三重県企業庁は、安全・安心な「水道用水」をお住まいの市町を通じてご家庭へお届けするとともに、「産業の血液」とも呼ばれる「工業用水」を県内100以上の工場に供給して、県民の皆さんのくらしや産業を支えています。

※「水道用水」は県内18市町に、「工業用水」は94社106工場に供給（令和6年12月1日時点）。

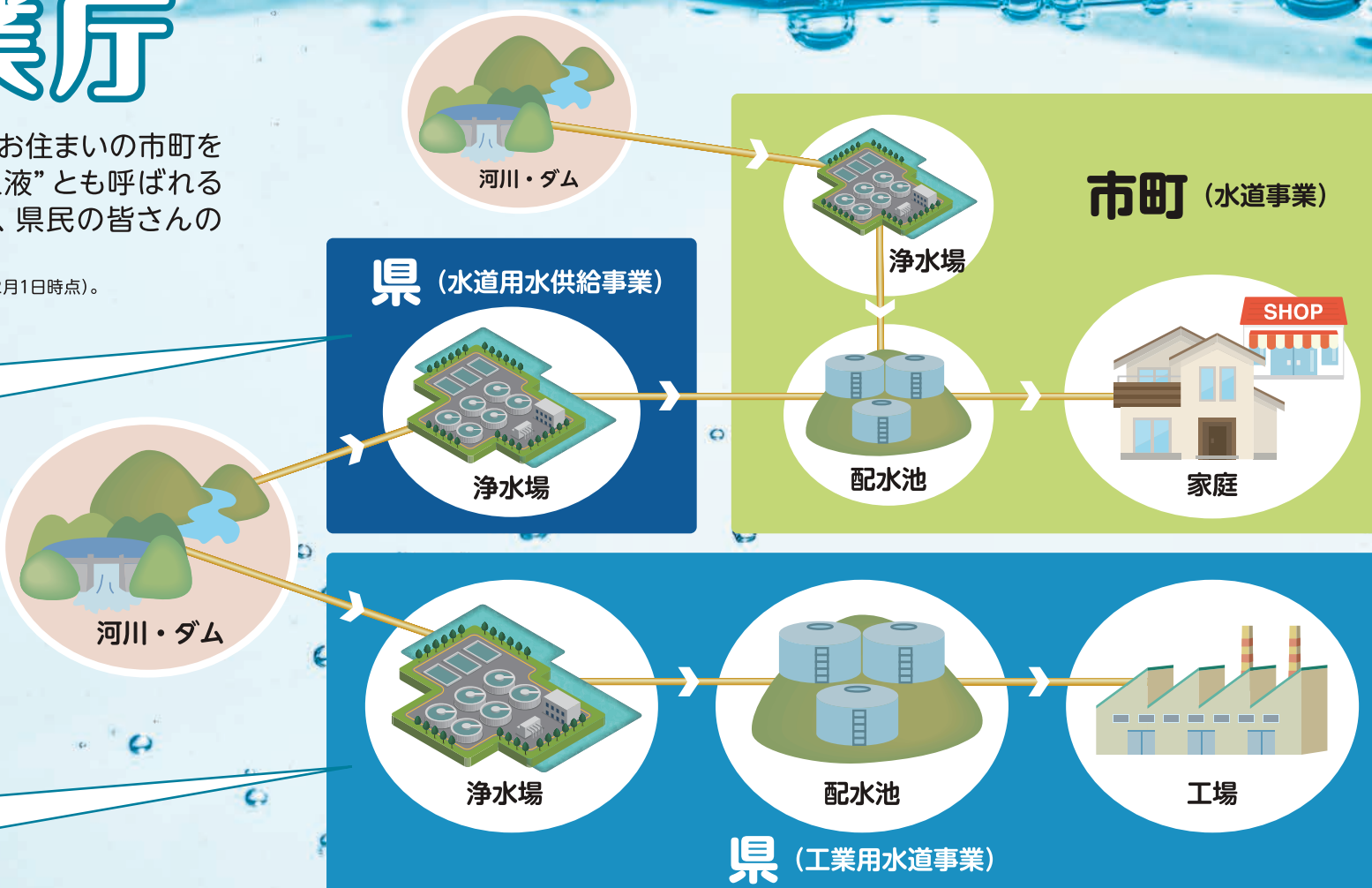
水道用水

企業庁の浄水場で作った水を市町を通じてご家庭にお届けしています。



工業用水

四日市コンビナートなど、県内の工場で使われている工業用水の多くを企業庁がお届けしています。



三重県企業庁では・・・

くらしに欠かせない「水」を安定的にお届けするために多くの技術職員が活躍しています！
職員や職場の雰囲気やホームページやInstagramで発信しています！

職場の雰囲気がわかる！
技術職の1日に密着



ホームページ Instagram

